

2005年度農業施設学会シンポジウム

SQF と食の安全・品質管理の新展開

- 農場から食卓までの食の安心・安全を守る -

内閣府に食品安全委員会が発足し、食の安心・安全への本格的な取組みが始まっています。農業施設学会でも、農産物や食品の衛生管理、品質管理への取組みは AgriHACCP チームを中心に研究を行っています。食の安全に対する意識が高まっている昨今、食品産業に関わる人材の育成が不可欠であり、その一環として、今回、食の安心・安全セミナーを開催します。全米フードマーケティング協会が推奨する SQF プログラムとその管理運営と国際新規格 ISO22000 について、専門家から食の安全に関する講演を頂くことに致しました。ジョン・ヌーナン氏は西豪州で開発された国際規格 SQF (Safe Quality Food) の畜産関係の開発者の一人です。イエン・カン・ハン氏は、米国の安全・品質管理の研究に長年従事してきた先生です。井上氏は ISO9000 の主任審査員および SQF の審査員として実際に業務を担当され、豊富な先生です。国内外の専門家によるセミナーは滅多にないチャンスですので、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

1. 日時： 6月7日(火) 13:00~16:00

2. 会場： 東展示棟内セミナー会場B (国際食品工業展会場内に設置)
FOOMA JAPAN 2005 (東京ビックサイト)

3. 定員： 先着90名まで

4. 講演内容：

13:00~14:15 豪州でのSQFの取組みと現状

John Noonan (カーティン工科大学 講師)

14:15~15:00 米国での食品工場での安全・品質管理の現状

Yen Con HUNG (ジョージア大学 食品安全品質向上センター 教授)

15:00~15:15 休憩

15:15~16:00 国際規格 ISO22000 の今後の展開

井上立夫 ISO22000 推進・対策室

ISO9000:IRCA 主任審査員、SQF/HACCP 審査員

(SGSジャパン株式会社)

日本語通訳付き

ナビゲーター

守田和夫 鹿児島大学農学部

5. 主催： 農業施設学会

6. 後援： 日本食品機械工業会

7. 問合せ先： 農業施設学会シンポジウム担当 FAX:099-285-8605 (担当 守田)

e-mail: morita@agri.kagoshima-u.ac.jp